

令和3年度

# 美馬市立江原中学校 「学力向上実行プラン」

## 学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- わかりやすい発問や ICT の効果的な活用により、生徒の思考を深める授業の実践
- 深めた思考を認め合い、学び合う場面がある授業の実践

## 学力向上検討委員会構成

学力向上推進員	委員	校長 香川 充	第1学年主任 尾形みゆき
		教頭 井手 智	第2学年主任 大野俊介
		教頭 藤田勝久	第3学年主任 前田和美
		教務 佐藤茂樹	

校長

香川 充 

### ◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

【各校の取組状況の把握について】

学び合いウィーク(教員同士の授業見学会等)により、取組状況の把握を行う。

#### (1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業中は落ち着いて、真面目に取り組んでいる。</li> <li>○課題に真面目に取り組む、提出物は必ず提出するよう心がけている。</li> <li>●家庭学習が十分ではなく、学習方法があまり身に付いていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の目標を理解して見通しをもって学び、学習内容をノート等から振り返ることができる生徒。</li> <li>・家庭学習で自主勉強ノートを有効に活用し、学力の確実な定着につながる学習の仕方を知る生徒。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の目標や流れを黒板に可視化し、具体的に提示する。</li> <li>・ICT を効果的に活用することで、生徒の理解を深める授業づくりに努める。</li> <li>・自主勉強ノートを有効に活用できるように、個別にノート指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題以外の学習にも取り組む時間を設け、自主勉強ノートを年間4冊以上仕上げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物を80%以上の方が期限内に提出することができた。</li> <li>・朝学習の時、タブレット端末にインストールされている学習教材を使い、効果的に予習復習をさせることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末にインストールされている学習支援ソフトを授業時間にも、積極的に活用できるよう研修を積んでおく。</li> </ul>

#### (2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>○多くの生徒が、朝学習の時間や昼休みに読書をしている。</li> <li>○基礎的、基本的な知識や技能を習得した上で、それを活用して課題を解決しようとしている。</li> <li>●文章の読解力が乏しい。</li> <li>●自分の考えを相手にわかりやすく伝えることが苦手な生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動を通して、自主的・主体的に学習を進めていくことができる生徒。</li> <li>・自分の考えを、自分自身の言葉で伝えることができる生徒。</li> <li>・表現力があり、相手に分かりやすく伝えることのできる生徒。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の目標に合った学習形態を積極的に取り入れ、目的に応じた活動をする。</li> <li>・授業の中で、自分の考えを表現する時間を設ける。</li> <li>・表現の方法を明示し、自分の言葉で伝えられるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力・学習状況調査では、無回答率が高かったため、テスト等において、無回答を減らす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストや実力テスト等において、無回答の問題が減り、最後まで解いている答案が増えた。</li> <li>・テスト等において自分の意見を書き込む問題を取り入れて、点数化した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでの発表を通して、表現力を身につける練習をしていき、総合的な学習等で、パワーポイント等を使った発表を増やしていく。</li> </ul>

#### (3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習に意欲的に取り組み、課題にも熱心に取り組んでいる。</li> <li>○学習内容に興味・関心をもち、課題解決に向けて努力しようとする。</li> <li>●主体的に取り組むことができず、指示されてから行動する生徒がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学ぶ意欲をもち、学ぶ喜びを実感し、目標達成に向けて努力できる生徒。</li> <li>・課題の解決に向けて、主体的に取り組む、自分の力で答えを導き出そうと努力する生徒。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間、生徒が授業内容を振り返り、自己評価できる時間を作る。それにより、自尊感情を高め、意欲を向上させる。</li> <li>・生徒の実態に応じた適切な課題を設定して、主体的な取り組みへの意欲を引き出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家庭学習の友」を活用し、反省と目標を書き、学習への意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月始めに目標を書くことで、見通しをもって学習に臨むことができた。</li> <li>・それぞれが、目標に対する取り組みについて振り返る時間が取れた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の習慣が定着していない生徒については、個別に対応し課題解決に努める。</li> </ul>

## 令和3年度 学力向上ロードマップ



